

三瓶山におけるシメ *Coccothraustes coccothraustes* の繁殖期の観察記録

市原 農太郎*

A record of Hawfinch *Coccothraustes coccothraustes* in the breeding season at Mt. Sanbe, Shimane prefecture

Shintaro Ichihara

シメ *Coccothraustes coccothraustes* は、旧北区に広く分布するスズメ目アトリ科の小鳥である（日本鳥学会、2012）。日本では“夏季”に本州中部以北で繁殖し、冬季は全国的に見られるとされている（五百澤ほか、2014）。島根県においても本種は冬鳥とされており、三瓶山北麓では、これまで越冬期または渡り期にのみ記録されていた（濱田ほか、1984; 星野、2016）。2020年7月7日、三瓶山北の原キャンプ場にて本種が複数羽観察された。当地において、繁殖期である夏季の本種の記録は貴重であると考えられたため報告する。

観察されたのは島根県大田市の、三瓶山北の原キャンプ場入口周辺である。標高約560mで、スギなどの針葉樹と落葉広葉樹が混在した森林に囲まれていた。付近で行われていた鳥類標識調査中に、4羽ほどのシメが観察された（図1）。尾が短く頭部が大きいずんぐりした体形や全体の羽衣、地鳴きからシメと同定した。8倍の双眼鏡にスマートフォンを押し当て撮影した。さらに2020年7月23日にも同じ場所で目視により本種が約3羽観察された。（星野由美子、私信）なお、標識調査では捕獲されなかった。

今回の観察からは繁殖を示唆する結果は得られなかったが、本州でも秋田県、岩手県、山形県、福島県、長野県では繁殖が確認されている（日本鳥学会、2012）。当地においても繁殖している可能性があるため、今後の動向に注目したい。



図1 三瓶山北の原キャンプ場で観察されたシメ。
（撮影:市原農太郎）

引用文献

- 濱田義治・長廻哲男・森田進・佐藤仁志（1984）しまねの野鳥。山陰中央新報社、松江。
- 星野由美子（2016）2000年から2016年に三瓶山北麓で観察された鳥類。島根県立三瓶自然館研究報告14、47-55。
- 日本鳥学会（2012）日本鳥類目録 改訂第7版:366-367。日本鳥学会、三田。
- 五百澤日丸・山形則男（2014）ネイチャーガイド 新訂 日本の鳥550 山野の鳥。文一総合出版、東京。

* 公立鳥取環境大学、〒689-1111 鳥取県鳥取市若葉台北1丁目1-1

Tottori University of Environmental Studies, 1-1-1, Wakabadai-kita, Tottori, Tottori, 689-1111 Japan